

学校防災マニュアル保護者周知事項

学校で定めている「学校防災マニュアル」のうち、保護者の皆様にも知っておいていただきたい事柄をまとめました。

※現段階のマニュアルです。今後変更の可能性もあります。

1 児童生徒等の保護者への引き渡し（在校中）

（1）引き渡し基準

| | | |
|--|------------------------------------|--|
| 地震 ※震度の第1報については、市町村単位で発表されることが多い。その後、地域ごとに訂正されることもある。 | 震度4以下 | 学校長の判断により決定する。 |
| | 震度5弱以上 | <u>原則、引き渡しを行う。</u> |
| 気象 (二次災害も含む) | 暴風警報 特別警報 土砂災害警戒情報 警戒レベル4 | <u>原則、引き渡しを行う。</u> ※下校の安全確保が困難な場合、校長判断により、児童生徒を学校に待機させることも可能。 |
| 津波・洪水・高潮 | 津波・大津波警報 河川氾濫・洪水 | 本校は、考慮不要。 |
| その他 | 工場爆発 弾道ミサイル飛来等 | <u>原則、引き渡しを行う。</u> ※下校の安全確保が困難な場合、校長判断により、児童生徒を学校に待機させることも可能。 |

※現段階のマニュアルです。今後変更の可能性もあります。

（2）引き受け者の条件

①「緊急時児童引き渡し証」を持って来校された方

②毎年4月に記入・訂正していただいた緊急連絡カードに書かれている方

※①②以外の方が来られた場合は、保護者の確認が取れるまで引き渡しをしません。

（東日本大震災の時に学校に迎えに来た保護者が近所の子どもも連れて帰り途中で津波にのまれて全員亡くなったということがありました。ご理解とご協力をお願いします）

2 災害別想定避難場所（在校中）

| | | |
|----|-----------------|---|
| 地震 | 基本 | 校舎2階以上 |
| | 土砂災害の恐れがあるとき | 校舎2階以上 (場合によっては) 本荘公民館 |
| | 工場爆発・火災が懸念されるとき | 本荘公民館, 塩生保健の家, 倉敷鷺羽高等学校, 中山公園, 児島地区公園 (風向き等によって決定) |
| 大雨 | 基本 | 校舎2階以上 |
| | 土砂災害のおそれがあるとき | 校舎2階以上 (場合によっては) 本荘公民館 |

3 児童生徒等の安否確認・連絡体制（休日・登下校時・夜間時）

＜地震発生の場合＞

| 震度 | 安否確認 | 連絡手段 |
|--------|--------------|--|
| 震度4以下 | ×行わない | × |
| 震度5弱 | △被害状況により校長判断 | 連絡手段順位 ①eこねっと ②電話連絡 ③家庭訪問 ④避難所訪問 |
| 震度5強以上 | ○全員行方 | |

＜安否確認の内容＞

- 幼児児童生徒及び家族の安否・けがの有無
- 被災状況（児童生徒等の様子・困っていることや不足している物資等）
- 居場所・今後の連絡先・連絡方法（必要に応じて）

※災害用伝言ダイヤル「171」の使用方法

（震度6弱以上で利用できる。震度5強以下だとNTTが状況を考えて判断する）

(1) 学校の安否情報や被災状況等をメッセージに録音しておく。

「171」→「1」→「市外局番のついた学校の電話番号（086-475-0821）」

（第1報の例）

- ・「〇月〇日〇時〇分、こちらは〇〇学校です。先ほどの（災害）に対し、本日登校した児童は、全員無事です。ただ今、学校で保護しています。」

（第2報の例）

- ・「〇月〇日〇時〇分、こちらは〇〇学校です。ただいま保護者への引渡しを行っています。保護者をはじめ引き取りの方が学校に来るまで、児童は保護していますのでご安心ください。」

(2) 保護者は学校が録音したメッセージを再生する。

「171」→「2」→「市外局番のついた学校の電話番号（086-475-0821）」



災害用伝言ダイヤル

171

～あなたの無事を伝えましょう！～

電話を利用して被災地の方の安否情報を確認する「声の伝言板」です。

ご利用方法

171 にダイヤル

↓ 音声ガイダンスによるご案内 ↓

録音は **1** 再生は **2**

↓ 音声ガイダンスによるご案内 ↓

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。携帯電話等の電話番号でも登録可能です。

市外局番 市内局番 お客様番号

0 [] []

↓ 音声ガイダンスによるご案内 ↓

ガイダンスに従い、録音（再生）

災害用伝言ダイヤル(171) ご利用の注意

! ご利用できる電話

加入電話、ISDN※、公衆電話、ひかり電話※、災害時特設公衆電話からご利用できます。携帯電話やPHSからもご利用いただけますが、詳しくは各通信事業者へお問い合わせください。
※ダイヤル式電話機をお使いの場合、ご利用になれません。

¥ ご利用料金

伝言蓄積等のセンター利用料は無料です。NTT東日本またはNTT西日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他通信事業者の電話から発信する場合の通話料については各通信事業者にお問い合わせください。

ご利用の詳細案内

<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>